令和５年度

環境研究総合推進費の新規課題を公募します

公募期間
2022年9.16(金)→10.21(金)

応募方法
「府省共通研究開発管理システム（e-Rad）」にて受付

環境研究総合推進費は、気候変動問題への対応、循環型社会の実現、自然環境との共生、環境リスク管理等による安全の確保等、持続可能な社会構築のための環境政策の推進にとって不可欠な科学的知見の集積及び技術開発の促進を目的として、環境分野のほぼ全領域にわたる研究開発を推進しています。

公募の開始にあたり、「令和５年度新規課題公募説明会」を開催します。

環境研究に関する研究を行っている、または関心をお持ちの研究者の皆様、大学・研究機関や企業で研究活動の企画・マネジメント等に携わる皆様等のご参加をお待ちしています。

令和５年度新規課題公募説明会を開催します

● 第１回 公募説明会（推進費制度や公募の概要）

環境研究総合推進費制度や推進戦略等の概要について、ERCA及び環境省より説明いたします。プログラムオフィサーによる研究マネジメントのアドバイス、現在実施中の課題の研究代表者より体験談をお話しいただきます。

日　時　2022年8月22日（月）14：00～15：45
開催方法　オンライン開催（Webex Events）
参加方法　事前登録制（ERCAホームページからお申し込みください）

● 第２回 公募説明会（令和５年度新規課題公募の内容）

令和5年度新規課題公募の内容、申請書作成の留意点等について、ERCA及びプログラムオフィサーより説明いたします。また、行政要請研究テーマ（行政ニーズ）について、環境省より説明いたします。

日　時　2022年9月27日（火）（予定）
開催方法　オンライン開催（Webex Events）
参加方法　事前登録制（ERCAホームページからお申し込みください）

● オンライン個別相談会（通年開催）

ERCAでは、環境研究総合推進費への応募を予定又は検討している研究者や研究推進部門ご担当者等を対象にオンライン個別相談会を開催しております。

ご相談内容に応じて、研究課題の進捗管理・助言・指導を行っているプログラムオフィサーやERCAから説明等を行いますので、ご希望の場合はERCAホームページからお申込みください。

日　時　毎月第４木曜日
16：00～17：00
（10月は第1、第２木曜日も開催）

相談時間　1組あたり30分以内オンライン（Zoom）での個別相談

公募説明会や公募の最新情報はERCAのホームページにてお知らせします。
https://www.erca.go.jp/suishinhi/

独立行政法人
環境再生保全機構
ERCA Environmental Restoration and Conservation Agency

令和5年度新規課題公募区分（案）

公募区分	年間の研究開発費の支援規模(※1)	研究期間	委託費・補助金の別
環境問題対応型研究	4,000万円以内	3年以内	委託費
環境問題対応型研究（ミディアムファンディング枠）	2,000万円以内		
環境問題対応型研究（技術実証型）(※2)	4,000万円以内		
次世代事業(※3)（補助率1/2） ア.「技術開発実証・実用化事業」 イ.「次世代循環型社会形成推進技術基盤整備事業」	ア. 1億円以内 イ. 2億円以内	3年以内	補助金
革新型研究開発（若手枠）(※4)	600万円以内	3年以内	委託費
戦略的研究開発			
戦略的研究開発（Ⅰ）	3億円以内	5年以内	委託費
戦略的研究開発（Ⅱ）	1億円以内	3年以内	

※1　間接経費（30%）、消費税を含む1年間の上限額。

※2　環境問題対応（技術実証型）は、技術開発成果の社会実装を進めるため、当該技術の実用可能性の検証を行う課題。

※3　「技術開発実証・実用化事業」は、環境問題対応型研究等で得られた技術開発等であって、全ての研究対象領域において、実証・実用化を図ることを目指した事業、「次世代循環型社会形成推進技術基盤整備事業」は、資源循環領域において、廃棄物の安全かつ適正な処理、循環型社会の形成推進に関するもので、実現可能性、汎用性及び経済効率性が見込まれる技術を開発する事業。

※4　革新型研究開発（若手枠）には、年間支援規模600万円以内の申請枠に加え、年間支援規模300万円以内の申請枠を設置。

スケジュール

公募要領公表

新規公募（9月～10月）
府省共通研究開発管理システム（e-Rad）で応募受付

一次審査〈書面〉（11～12月）
有識者等で構成する研究部会毎に、書面審査を実施

二次審査〈ヒアリング〉（1～2月）
書面審査を通過した課題に対して、研究部会毎にヒアリング審査を実施
委員会で、採択候補課題決定

契約の締結・交付の決定

中間評価〈ヒアリング〉
●研究計画の進捗状況、研究目標の達成見込みを評価
●評価結果に基づき、研究計画の見直し
※研究期間3年以上の課題を対象として中間年に実施

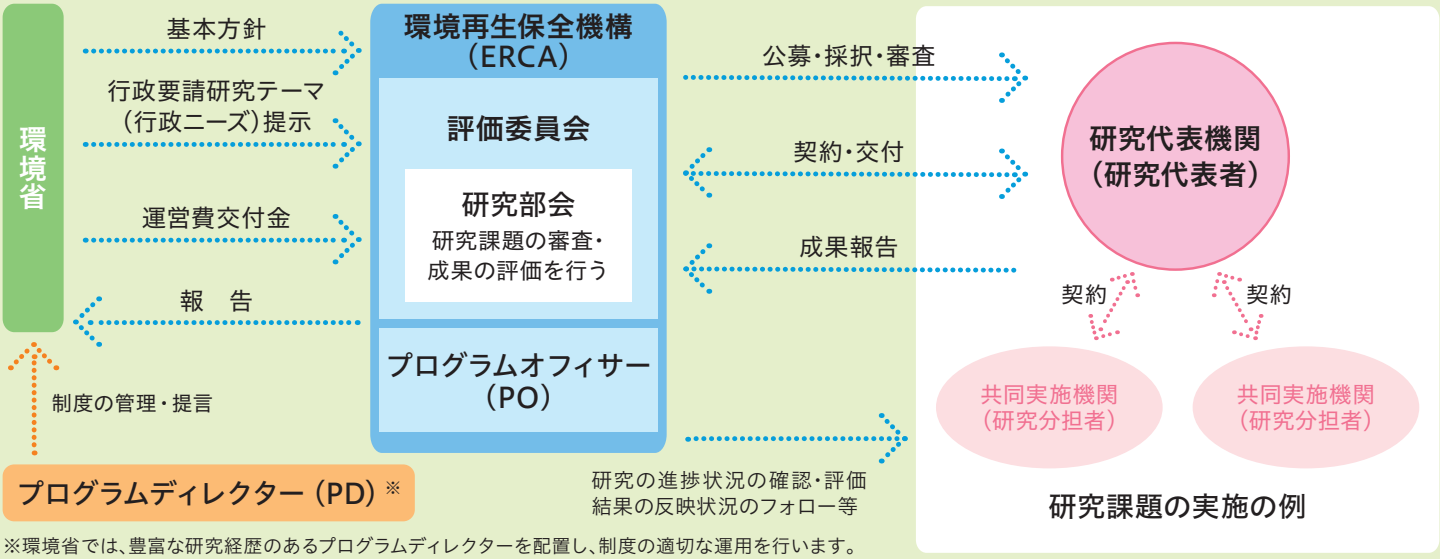
事後評価〈ヒアリング〉
●研究目標の達成状況を評価
●研究成果の普及
※全課題を対象とし、研究終了の翌年度に実施

公募　事前評価　採択　研究の実施

研究の実施体制について

ERCAは、推進費の配分機関として、研究費の配分・契約や、外部有識者等による委員会を設置し、新規課題の公募及び審査、中間・事後評価等の業務を行っています。推進費の基本方針の検討・策定、行政要請研究テーマ（行政ニーズ）の策定・提示、環境政策への活用及び推進費制度全体の管理・評価については、環境省で実施しています。

研究期間中は、基本的に各課題に1名のプログラムオフィサー（PO）を配置し、研究の進捗状況の確認や中間評価結果のフォローアップを実施します。



※環境省では、豊富な研究経歴のあるプログラムディレクターを配置し、制度の適切な運用を行います。

独立行政法人　環境再生保全機構　環境研究総合推進部
〒212-8554　神奈川県川崎市幸区大宮町1310番　ミューザ川崎セントラルタワー９階
TEL：044-520-9509　FAX：044-520-9660
URL：https://www.erca.go.jp/suishinhi/
E-mail：erca-suishinhi@erca.go.jp